



# たかまつ

学校の教育目標

●自ら学ぶ子

●思いやりのある子

●たくましい子

今回の特別号では、まず、2つの調査の結果と分析、学校としての取組をお伝えします。

- 1 令和2年2月実施 「学校生活アンケート」(全児童対象)  
及び令和元年12月実施「学校教育に関するアンケート」(保護者対象)
- 2 令和元年12月実施「学校経営計画に基づく自己評価」(教職員対象)

合わせて次の行事についての代表的なお声について、ご紹介するとともに学校の考えをお伝えします。

- 3 令和元年6月実施 「運動会アンケート」及び  
令和元年11月実施「学芸会アンケート」(いずれも保護者対象)

また、最後に学校評議員の方にいただいたご意見を「4 学校評議員のご意見」として掲載します。

## 1 「学校生活アンケート」(全児童対象)及び「学校教育に関するアンケート」(保護者対象)

### (1) 質問項目

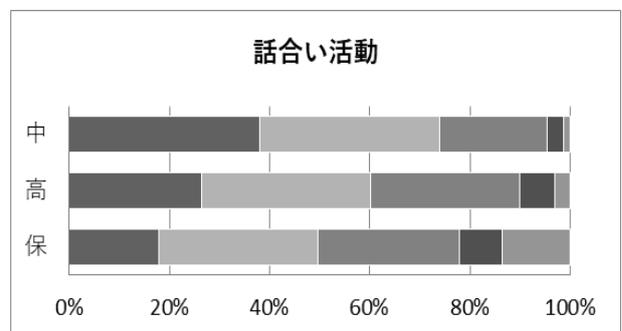
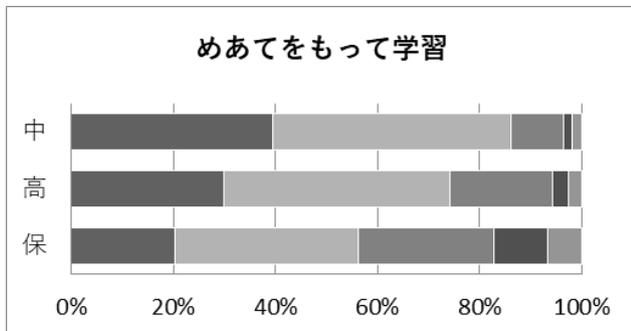
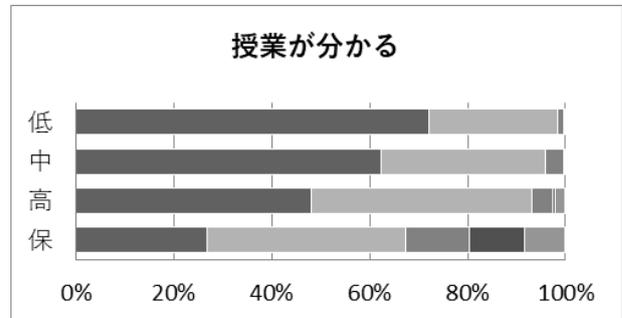
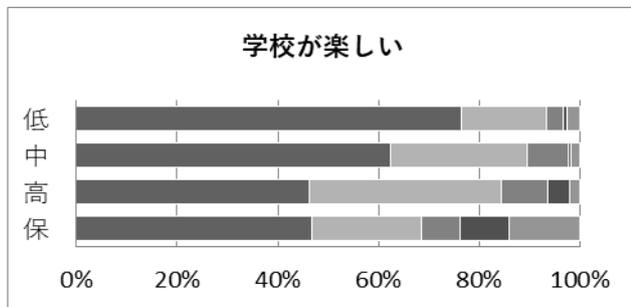
このアンケートでは低学年は6つの、中・高学年は15の質問をしました。また、保護者の皆様には児童に行った質問に係るものを中心とする30の質問に374名の方からご回答いただきました。

グラフの凡例は、左から順に次のようになっています。

よく当てはまる・やや当てはまる・あまり当てはまらない・全く当てはまらない・分からない(無回答含む)

以下、項目順に見ていきます。なお、記載する質問文は中高学年向けのものです。低学年は易しい文面で書かれていますが、内容は同じです。

#### ① 学校と授業に関するもの

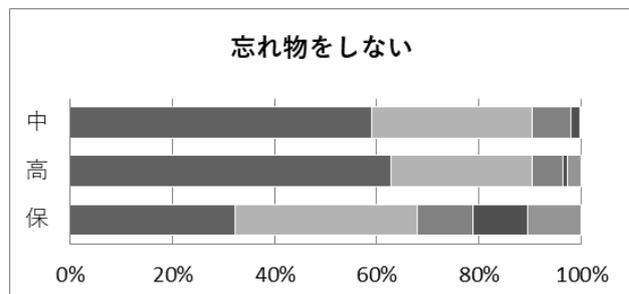
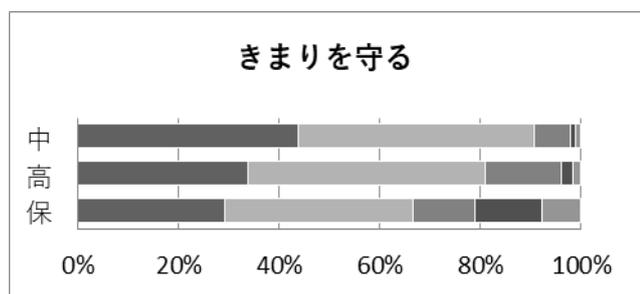
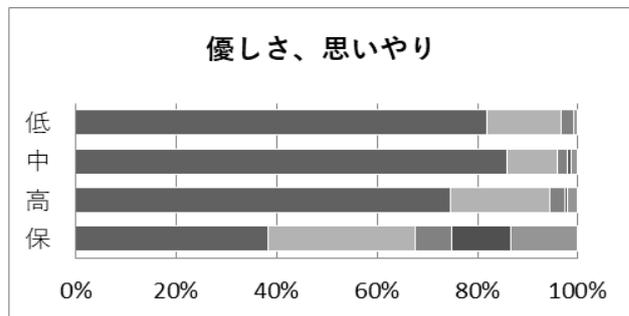
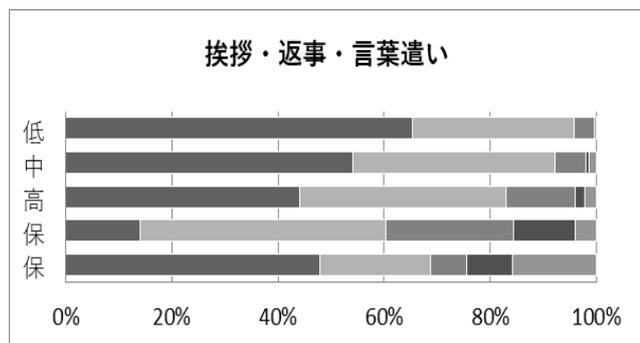


「学校は、楽しいですか」にはどの学年の児童も高い満足度を示しました。否定的な答えをした児童については、友人関係や授業等で、個々の悩みがあると思われます。丁寧に対応していきます。

授業については「内容はわかりましたか」では高い評価となりました。それに比べると「学習中、めあてをもち、分からないことを分かるまで粘り強く取り組んでいますか」と「学習中、自分から意見を書いたり、発表したりしていますか」では若干低い評価となりました。意見を述べることは新しい学習

指導要領でも強く求められているところです。学校でも力を入れて指導していきます。

② 生活習慣に関するもの

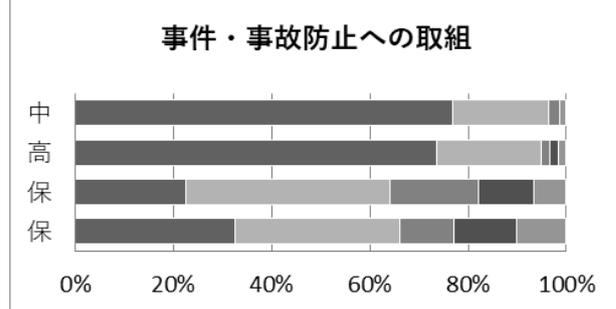
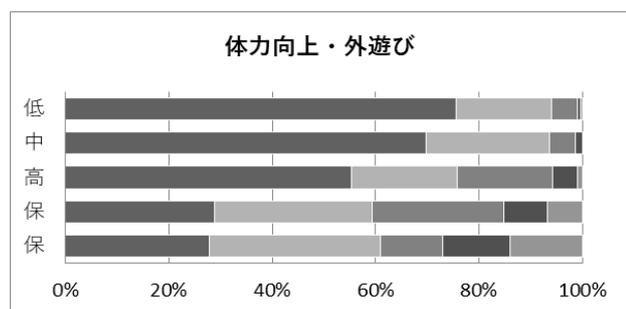
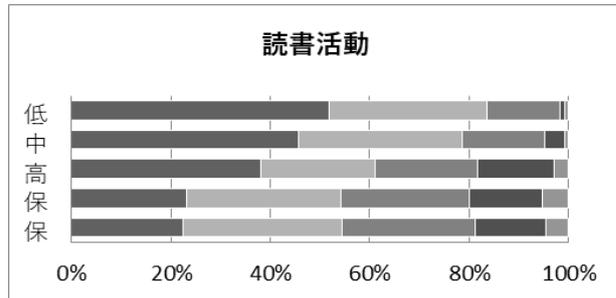
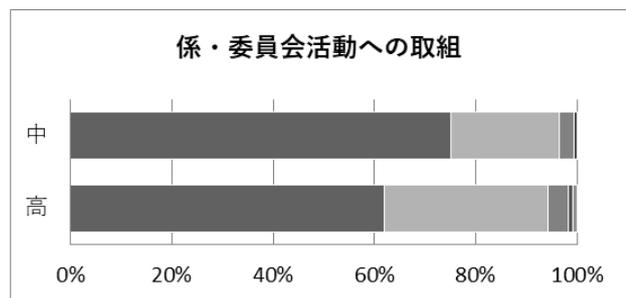


「すすんであいさつや返事、ていねいな言葉遣いをしていますか」については、多くの児童が肯定的な評価をしている一方、保護者の評価は高くありません（保護者上段「あいさつや返事、言葉遣いがきちんとしている。」）ただし、下段「家族で互いにあいさつをするようにしている。」には高い評価がありますので、ご家庭でのご指導はいただいているようです。挨拶については、引き続きご家庭と協力しながら進めて参ります。

「友達を大切にし、仲良く生活していますか。」は、低学年から高学年まで自己評価が高く、私たちにとっても大変嬉しい結果となりました。

それに比べると「きまりを守って生活していますか。（ろう下の右側歩行、無言集合を含めて）」「学習用具など忘れ物をしないように気をつけていますか」については肯定的な評価の割合は高いものの、「よく当てはまる」がぐっと減っています。「たまに廊下を走ったり、忘れ物をしたりする」という正直さが垣間見えます。

③ 特別活動等に関するもの



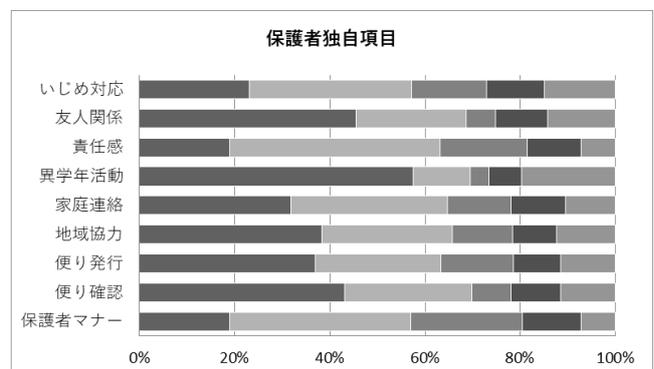
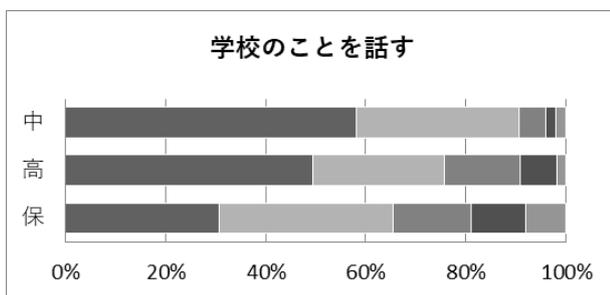
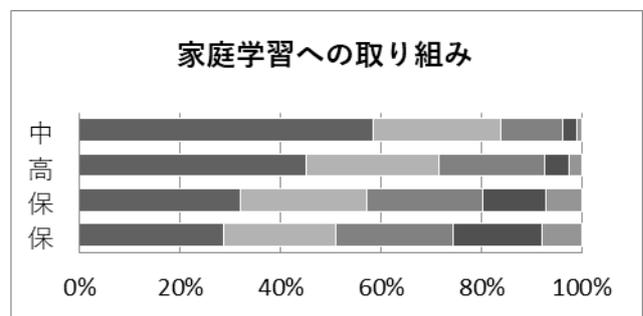
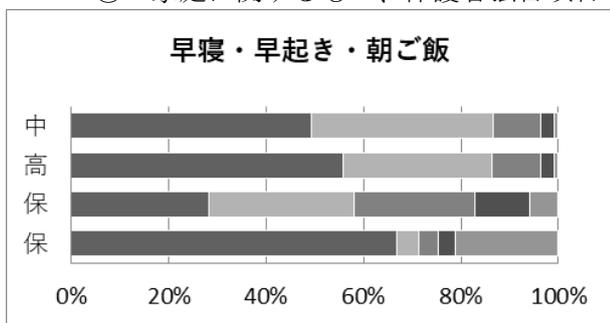
「係や委員会の仕事など最後まで責任をもって取り組んでいますか」では中・高学年とも非常に高い結果となりました。働き者の児童が多い本校です。

「すすんで読書をしていますか」では、他の項目に比べて若干評価が厳しいようです。保護者の評価も上段の「読書に親しむ」、下段の「学校や地域図書館の利用」双方で、比較的否定的な評価が多くなりました。学校でも働きかけますので、ご家庭でもお声かけいただければと思います。

「すすんで体を動かし、外遊びをしていますか」では個人差があるようです。保護者評価の下段「外遊びを行う」の評価が、上段の「体力向上に向けた授業や教育活動の実施」より高いのは、放課後を含め子供の様子をご覧になっているからかと思えます。

児童の「事故や事件、災害の時の行動」については、他項目同様好評価です。避難訓練で学んでいることの表れです。一方、ご家庭の「危険時の行動の確認」(上段)、「子供の安全についての学校の取組」(下段)は児童の評価に比べやや低めです。避難訓練の予定は学校便りや学年便りでご案内しています(3学期の訓練では「予告なし」で実施するため掲載しない月もあります)。どのような訓練をしたか話すことをきっかけに、災害時の行動についてお考えいただければ幸いです。

#### ④ 家庭に関するもの、保護者独自項目



次に、主にご家庭に関わる項目と、児童アンケートにはない、保護者の皆様独自の項目です。

「早寝、早起きの習慣」の数値が低めで「朝ご飯を食べて登校」の数値が高いところから、毎朝のご家庭の様子が目に浮かぶようです。「家庭学習に(学年×10+10分程度)取り組む」「宿題の他に家庭学習をする」は、やや厳しい評価となりました。「学校の話をする」では子供は話しているつもりでも保護者はそう感じていない様子がうかがえました。

様々な家族の形や仕事の形がある昨今では、一律に「このようにしてください」とお願いするのは心苦しいところもあります。この結果をご覧になり、ご協力できる範囲でお力添えいただければ幸いです。

なお、保護者アンケートで「よく当てはまる」が特に少ないもの(20%以下)は次の5つでした。

公開授業での参観者のマナー(廊下での私語自重など)は良かった。	19.0%
お子さんは、最後まで責任をもってやり遂げる力を身に付けている。	19.0%
お子さんは、考えを書いたり、発表したりすることに積極的である。	18.7%
お子さんは、話し合い活動に前向きに取り組んでいる。	17.9%
お子さんのあいさつや返事、言葉遣いは、ていねいで、きちんとしている。	13.9%

授業内容については、今後の授業改善につなげていきます。

また、ご家庭にご協力いただかなくてはいけないものがあります。それについては、次項の「自由意見」で学校の考えをお伝えします。

## (2) 自由意見

保護者アンケートで寄せられたご意見をご紹介します。複数の方から寄せられた意見を中心に取り上げ、内容を損なわない程度に一部省略や統合をしてあります。その上で内容別に小見出しを付けました。凡例は以下の通りです。

○：好評価      ●：要改善      →：学校からの回答

### ① 教育活動全般

- 高松小学校が大好きで毎日楽しく通っています、これからもよろしく願いいたします。
- いつも大変お世話になっております。2人とも自分らしく学校生活を送れているのは、先生方のお力添えあってこそです。
- 担任の先生がきめ細やかにお知らせや子供たちに優しく対応して頂いていることが子供の話を通して感じます。
- 今日のセーフティ教室はとても子供たちの参考になったと思います。たまに今回の様な具体的な促し等があると、子供の心にもすんなりと入ってきそうな気がします。
- 最近では体力がなかったり、すぐケガをしてしまったりする子供が増えていると聞きます。外遊びや体育、縄跳びをもっと充実させ、マラソンなど持久走も増やして欲しいです。
- 近隣の小学校では、マラソン大会を実施している学校が多いようです。高松小学校も持久走やマラソン大会などがあると、体力向上につながると思います。  
→ 体育の時間や外遊びができる休み時間は他の学校と同様に取っています。近隣校（光が丘地区6校）に確認したところマラソン大会を実施している学校は2校で、実施自体縮小傾向にあります。なお、子供から話を聞くと、放課後はゲームや習い事等で体を動かす機会が少ないようです。放課後の校庭開放等の活用もご検討ください。

### ② 情報発信

- 定期的実施される学校公開や学芸会等の学校行事で、子供の学校での様子が分かり、ありがたいです。
- 屋外での活動を増やしてほしい。ホームページをよく見っていますが、更新をもう少し早くして頂けると嬉しいです。
- 今年は、ホームページの更新が少なくなったので、もっと学校行事や日常風景をアップしていただけると幸いです。  
→ ご指摘ありがとうございます。ホームページの更新頻度を上げて参ります。

### ③ 課外活動

- クラスによって情報がまちまち。特にサッカー大会の件は、全く情報がなかった。メールなどでもっとお知らせしてもいいと思う。学年便りを作成するのが手間になるから。(学校はメール登録を何度も推奨しているので、登録しない方は自己責任で構わないと思う)
- サッカー大会について。キャプテンの保護者が引率の仕切りをする制度はやめてほしい。学校として参加するのであれば、一人一役の係として割り振ってほしい。負担です。  
→ サッカー大会については学校ではなく「青少年育成第四地区委員会」が主催しています。委員会と連絡を取り、よりよい方法でご案内してもらおうようにします。

### ④ 保護者のマナー

- 学芸会にてビデオ撮影マナーを守れない保護者。運動会での私語。どうにかならないものか。諦めている。
- 保護者の私語が多いと思う
- 毎回注意喚起があるにも関わらず小さな子を教室であそばせるような感覚で学校公開に来ている保護者には注意すべきだと思う。
- 公開授業では、もっと子供に厳しくしても良いと思います。親のお喋りが過ぎます。  
→ 「注意すべき」は誰でしょうか。授業をしている担任か、それとも管理職でしょうか。担任は授業をしているので難しいですし、管理職は巡回中に気付けばお声をかけています。お気付きになった方がご注意いただくとありがたいです。

### ⑤ その他、学校への要望等

- 自転車来校を遠い人だけでも許可してほしい。

- 「遠い」の判断基準が曖昧で難しいです。子供はその距離を毎日歩いて登校しています。
- 仕事をする母親が増えている今、保護者会や委員会や世話人の集まりなど、それを考慮した曜日や時間帯に変えていってもらいたいと思っています。  
→保護者会の変更は考えていません。PTAについては、PTA 運営委員会にお伝えします。しかし、「遅い時間だと出にくい」とおっしゃる方も多数いらっしゃいます。
  - 先生とゆっくりお話できる機会はなかなか少ないので、学期毎に個別相談があるのも良いと思います。  
→検討します。

今年度の保護者アンケートは新たな試みとしてインターネットを活用して行いました。回答形式についていくつか改善案をいただきました。次年度に生かして参ります。

## 2 「学校経営計画に基づく自己評価」（教職員対象）

私たち教職員は、本校の教育活動についてどのように考えているのか。年度初めに皆様にもお示した「学校経営計画」に基づき、自身の教育活動を振り返っています。

評価項目は「A 確かな学力の育成、B 豊かな心の育成、C 体力・健康の増進、D 信頼される学校づくり、E 人材育成・組織力の向上」のもと34の質問があり、それぞれについて「取組」と「成果」に分け、1～4の4段階評価で答えます。

「取組」の平均値は3.17で、「成果」の平均値は3.27でした。それぞれの項目が平均値より上か下かで教職員の意識を判断できます。

この数値が保護者の皆様の回答と重なるのか、ずれがあるのかを見ていきます。

項	目	番	質問	取組	成果
A 確かな 学力の 育成	○学習規律の確立	1	チャイム着席の徹底、目と耳で話を聞く姿勢の定着	3.29	2.79
	○基礎基本の定着	2	授業時数を十分確保し、指導計画に基づいた指導による学習内容の定着	3.25	3.13
		3	児童の家庭学習の推進	3.14	3.05
	○児童の主体的・対話的な学習	4	教科の特性に応じた問題解決学習や、資質や能力に応じて意欲を喚起し主体的・対話的に学ぶことのできる学習の充実	3.08	3.04
	○個に応じた指導の充実	5	3年から6年算数の習熟度に応じた少人数指導の充実	3.33	3.11
	○言語活動の活性化	6	言語環境の整備、話し合い活動、書く活動の重視	3.08	2.96
	○小中一貫教育の推進	7	校区別協議会への参加と小中、幼小の連携	3.17	3.08
			<b>Aの平均</b>	<b>3.19</b>	<b>3.02</b>
B 豊かな 心の 育成	○人権教育、道徳教育の充実	1	「特別の教科道徳」に向けた授業改善、道徳教育全体計画の別葉の充実道徳授業地区公開講座の改善	3.33	3.21
		2	異学年活動（兄弟学年遊び、なかよし班）の充実	3.58	3.54
		3	オリンピック・パラリンピック教育の充実	3.04	2.92
	○生活指導の充実	4	5つの「あ」の徹底（あんぜん、あいさつ、あつまり、あとしまつ、ありがとう）、正しい廊下歩行の徹底	3.33	3.00
		5	清掃活動、校内美化等の校内環境の整備、施設の安全確認	3.29	3.25
	○読書活動の充実	6	図書時間、教科指導、年3回の読書月間における読書指導の充実	3.38	3.25
	○体験活動の充実	7	体験活動（栽培・飼育）による生命尊重、感動する心の育成	3.08	3.08
○特別支援教育の推進	8	児童理解研修・特別支援教育研修会の実施	3.28	3.12	
			<b>Bの平均</b>	<b>3.29</b>	<b>3.17</b>
C 体力・ 健康の 増進	○食育の推進	1	栄養士と連携を図りながら食への関心を高め食育を重視	3.16	3.00
	○体力づくりの推進	2	体育授業の充実と外遊びの励行（体育的活動、体育的行事を含む）、体力テストの結果を踏まえた取組	3.25	3.13
		3	家庭と連携し「早寝、早起き、あさごはん」生活リズムの確立	3.00	2.96
	○保健指導の充実	4	健康に関する知識・理解と健康的な生活の自主的な実践	3.12	3.00

	○安全指導の充実	5	全校体制による安全指導、セーフティ教室・交通安全教室等、外部と連携を図った安全指導の充実	3.29	3.33
	○防災教育の徹底	6	毎月の避難訓練や震災に備えたマニュアルの指導、引き渡し訓練の実施	3.54	3.54
			<b>Cの平均</b>	<b>3.23</b>	<b>3.16</b>
D 信頼される学校づくり	○いじめ、不登校、虐待の対応と予防	1	いじめの未然防止と早期発見のための職員の組織的連携の強化	3.38	3.29
	○危機管理の向上	2	安全指導、環境整備による事故の未然防止、休憩時や隙間の時間の看護の徹底	3.25	3.17
		3	個人情報保護の徹底	3.42	3.42
	○家庭、地域との連携	4	行事アンケート、学校評価の活用、学校関係者評価委員会の充実	3.33	3.17
	○地域人材の活用	5	畑指導・たくあん漬け/クラブ活動へのプロ導入	3.50	3.46
	○他校、関係諸機関との連携	6	近隣の高齢者施設や幼稚園、保育園等の交流活動	3.50	3.42
	○情報提供、HPの充実	7	土曜日学校公開・校報の地域配布・HPによる発信・各文書の充実	3.32	3.20
			<b>Dの平均</b>	<b>3.39</b>	<b>3.31</b>
E 人材育成・組織力の向上	○授業力の向上	1	PDCAサイクルによる学習指導の工夫改善	3.13	2.96
		2	校内研究の組織的な関わり方の充実	3.29	3.21
		3	週案、各種日誌の提出と情報の共有	3.29	3.29
		4	校内OJTの推進（全職員による若手教員の育成の日常化、管理職・学年による授業観察）	3.00	2.92
	○組織運営の活性化	5	学年会・専科会の確保と充実	3.33	3.33
	○サービスの厳正	6	研修とサービスの厳正化（体罰・個人情報流出・セクハラ等）	3.52	3.52
			<b>Eの平均</b>	<b>3.26</b>	<b>3.21</b>

まず、この自己評価の「成果」で平均が高い順に5項目並べると、次のようになりました（1、2番は同点）。

異学年活動（兄弟学年遊び、なかよし班）の充実	3.54
毎月の避難訓練や震災に備えたマニュアルの指導、引き渡し訓練の実施	3.54
研修とサービスの厳正化（体罰・個人情報流出・セクハラ等）	3.52
畑指導・たくあん漬け/クラブ活動へのプロ導入	3.46
個人情報保護の徹底	3.42

これを見ると、保護者アンケートで肯定的な評価（「よく当てはまる」と「やや当てはまる」の合計）で30項目中3位になった「異学年交流」が教職員内でも効果的に捉えられていることが分かります。次年度以降も続けて参ります、

一方、「避難訓練」は保護者アンケートでは肯定的な評価が11位とそれなりの評価だったのに対し、教職員は高い成果を見えています。これは訓練という性質上、公開をしていないため、保護者の目に触れにくいという実態があるせいかと思えます。ホームページ等での発信にはなじまないものではありませんが、今後に向けた課題の一つです。

次に、逆に低い順で並べると、次のようになりました（3～6番目は同点）。

チャイム着席の徹底、目と耳で話を聞く姿勢の定着	2.79
オリンピック・パラリンピック教育の充実	2.92
校内OJTの推進	2.92
言語環境の整備、話し合い活動、書く活動の重視	2.96
家庭と連携し「早寝、早起き、あさごはん」生活リズムの確立	2.96
PDCAサイクルによる学習指導の工夫改善	2.96

教職員が一番の課題としているのは時間厳守と授業態度を示す「チャイム着席の徹底、目と耳で話を聞く姿勢の定着」です。保護者アンケートでこれに対応する項目は「お子さんは、きまりを守って生活することを意識している」と「お子さんは、めあてをもち、進んで学習に取り組んでいる」だと思いま

す。前者は否定的な評価（「あまり当てはまらない」と「全く当てはまらない」の合計）で30項目中16位、後者は5位でした。保護者と教職員に若干の意識のずれが感じられます。

保護者と教員の両者が課題と感じているのは「話し合い活動、書く活動」（保護者1位、教員4位）でした。この結果も踏まえ、来年度の校内研究では国語の表現力に焦点を当てて研究を進めます。

両者が課題と感じているもう一つの項目は「早寝、早起きの習慣」（保護者7位、教員4位）でした。これについてはご家庭のご協力をお願いするしかありません。特に、就寝直前までのスマートフォンやゲームの使用は眠りの質を下げます。生活習慣の見直しを切にお願いいたします。

### 3 「運動会アンケート」及び「学芸会アンケート」

運動会及び学芸会に寄せられたご意見をご紹介します。たくさんのご意見ありがとうございました。なお、凡例は以下の通りです。

○：好評価 ●：要改善 →：学校からの回答

#### (1) 運動会アンケート

○何をしても可愛い1年生。短い時間で先生方も大変だったと思います。何度見ても6年生の組体操には涙があふれました。

○徒競走で同じ速さの子と走れるのは、親としてはありがたいです。目標をもって次も頑張れると思います。

○限られたスペースの中でのゆずりあい席の仕組みはとてもよいと思います。今後も続けていただきたいです。

○毎日毎日ダンスの練習をしていて、家族みんなが踊れるようになりました。当日は踊っている間ずっと笑顔で、本当に楽しそうにしている、見ていて嬉しくなりました。

○本番で息を合わせて頑張ろうとする姿や掛け声、手拍子をしあい、クラスや学年でまとまって演技をする姿が素晴らしかったです。

○係活動や演技と、一生懸命に取り組む様子に、最高学年としての立派な姿を見て成長を感じました。

○今年は6月開催で準備期間や練習時間が少なかったのではないかと思います。そんな中、あの仕上がった状態までもっていくのは、子供たちの頑張りはもちろんですが、先生方のご指導のおかげです。本当にどうもありがとうございました。沢山の隊列移動もとってもきれいでしたし、笑顔ではじけたみんなの顔が素敵でした。

●テントがあり良かったと思いました。陽が当たると、前の席の子は暑そうでこれが9月だったらもっと後ろに下がらなくてはいけないと感じました。

●テントは日差しや雨対策にはよいと思いましたが、その後ろからではよく見えませんでした。

→練馬区の予算をもとに、順次テントを整備しています。また、不足分は練馬中学校からテントを借りる予定です。見づらさについては、ご迷惑をおかけしますが、児童の健康を第一と考えています。

●当日、子供にペットボトルのお茶を持たせましたが、当日「そのまま持ってきてはいけない」との指導があったと聞きました。何がいけなかったのか、来年のために教えていただければと思います。

→ペットボトルでは他の児童の物と区別が付きにくく、また衛生上の観点から運動会のお手紙（令和元年6月4日発行）で「水筒」をお願いしておりました。次年度以降も同様です。

●ゆずりあい席では、すすんで譲ってくださる方が増えました。ただ、一部の保護者の方は、譲らずに（居座ったり）、椅子を出したりするなど、マナーを守らない方がいらっしゃいました。

●演技する学年のアナウンスが聞き取りづらい。

→PTAの方だけではなく、子供も声掛けを行っております。大人としてマナーを守る姿を見せるのも大切にしていきたいと思います。また、気付いた方はぜひ積極的に相手にお声掛けください。

●体育館にも放送が聞こえるようにしてほしい。

→現在では放送設備の配線上、できません。ご了承ください。

●演技中に大きな声で私語をしている保護者がいてとても残念でした。

→子供たちは日々一生懸命練習に励んでいます。運動会で、その成果をお家の方へ披露することを楽しみにしております。ご自身のお子さんが演技中ではない時も、是非マナーを守ってご覧ください。

●怪我をしている方が座る場所が無くて困っていたので、優先席がもう少し広いといいなと思いました。→来年度は来賓席や優先席の占める割合等を考慮します。

## (2) 学芸会アンケート

- 1年生はおたまじゃくしやギャングなど、みんなかわいらしく演じていました。
- 2年生、本番では声も大きく動きも役になりきり、待っている姿もよかったです。
- 3年生はスクリーンに映像を映したり、ダンスをしたりと工夫していて見入ってしまいました。子供が真剣にクラスの仲間と一体になっていて素晴らしいと思いました。
- 4年生の歌で攻防するシーンは練習の成果がよく現れていました。限られた時間で見応えのある演技になりました。
- 5年生は劇団のミュージカルを見ているようでした。台詞の言い回しや感情の波が伝わる体の動きなど、何度も鳥肌が立つほど感動的でした。
- 6年生は歌も演技もとてもよかったです。ピアノや照明まで全部自分たちでやっているのはさすがだなと思いました。
- 子供たちが練習に取り組み、ここまで立派なものが創れるまで頑張ったのだと感動しました。
- プログラムにそれぞれの学年の上演時間の目安があると嬉しいです。
- 学年の出し物の開始時間を書いてほしい。  
→プログラム印刷時はまだ練習中のため演技時間が確定していません。そのため開始時刻や上演時間を書くことは難しいです。早めのご来場にご協力ください。
- 椅子席に座る気配がないのに荷物だけ何時間も置いている席が多く見受けられました。  
→対応策を検討します。
- 頭の位置より高くカメラを上げて最後まで撮影している方がいらっしゃったのが残念です。
- 演技中にスマホが鳴り、残念に思いました。  
→いずれについても、毎回アナウンスで注意を呼びかけました。最終的にはそれぞれの方の意識に頼るしかありません。
- ビデオ席が狭く三脚が置けないので広げてほしい。
- 入口付近に大きな三脚が置いてあり、通るのに苦労しました。  
→ビデオ席には撮る側・撮らない側双方にご意見があります。学校としてはトラブルにならない形でご案内するつもりです。少なくとも、座席数確保のため今より広げることは難しいです。
- DVDを販売してもらえると嬉しいです。  
→お金も関係する話になりますので、事前に保護者の皆さんの意向を伺ってから検討します。

## 4 学校評議員のご意見

2月27日(木)に学校評議員懇談会を行いました。今号の内容をご覧いただいた上で、評議員の皆様から頂戴したご意見をお伝えします。

- ・ 校長先生の学校経営方針を、先生方が一丸となって具現化しているところが素晴らしいと感じた。
- ・ 先生方のご努力のおかげだと思うが、大変落ち着いた授業の様子だった。
- ・ ビブリオバトルは読書にも有効なのでどんどんやってほしい。
- ・ 園児との交流の場面を拝見したが、1年生の態度がすばらしかった。
- ・ 上の学年の子供が下の学年の子供を育てているように見える。礼儀正しい児童が多く、道端で声をかけてもきちんと挨拶や話ができる。
- ・ 児童数が多く活気がある。ただし挨拶はもう少し元気があった方がよい。高学年になるほど声が出ない印象があるので、そこは頑張ってもらいたい。
- ・ トイレが改修されたり電子黒板が導入されたりするなど、環境が整備されている。
- ・ ホームページ更新を楽しみにしているが、まずは教育活動を優先してほしい。
- ・ 学校に協力を求める保護者の意見があったが、保護者は自分や我が子のことだけでなく学校の子供全体を考え、協力的であってほしい。

子供は、家庭・地域・学校が三位一体となって育てていきます。その過程で、育てる側の私たちもそれぞれも育っていきます。それがまさに「みんなで育てる高松の子、みんなが育つ高松小学校」です。来年度も、ご家庭や地域のご協力を得ながら、本校の教育目標「自ら学ぶ子、思いやりのある子、たくましい子」の達成のため教育活動を進めて参ります。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。